

2025年9月18日(木) 第2回

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	66-1035
園名	さんい保育園有明

1. 活動のテーマ

<テーマ>

2025年9月18日(木)

・いもほり遠足で掘るさつまいもについて知ろう。どんな季節が成長しやすいのか、どんな方法でさつまいもを保管すると美味しくなるのかなどクイズ形式にして、興味関心を深めていく。

<テーマの設定理由>

2. 活動スケジュール

○振り返り

・第一回目に種芋を植えたことや土のことを思い出せるように振り返っていく。

○さつまいもクイズ

・さつまいものクイズを○×で行う。

・今までのことで気づいたことや不思議に思ったことを子ども達の意見を聞いていく。

○絵本

・「いもほりセブン」を見る。

○絵本コーナーについて

・芋の絵本コーナーに色々な絵本があることを紹介する。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

2025年9月18日(木) 第2回

・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

- ・3～5歳児の順番に椅子を並べ、やきいもグーチーパーの手遊びをしながら待った。
- ・全員が揃ってから1回目の時にジャガイモやさつまいもの種芋を植えたことを思い出せるように話をした。子ども達からは「土触った」「土にいも入れた」など声が出始め、少しずつ思い出している様子があった。
- ・○×クイズでは着席した状態で○や×を手で表現し参加する。自分なりに考えて答える子や周囲の様子をみて変える子などみられ、クイズをしながら、芋に興味をもつ姿がみられた。1回目と2回目で発見したことや気付いたことがあったかを尋ねると、「なんで根っこがあるの?」「なんで芋はいもっていの?」と不思議に感じたことを手を上げて答えていた。
- ・「いもほりセブン」の絵本を読み、「なんかでてきた」「いもほりしてる」など思い思いに声に出していた。
- ・絵本や図鑑コーナーがあるが、まだ興味をもていない子ども達もみられたため紹介をした。芋に詳しくなって芋博士になろうという話をし終えた。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・振り返りをすると芋のことで知っていることを話そうとする姿があるが、遊びの中でやり取りする時に芋に関する言葉はあまりみられていない。保育者からも「色々な大きさの芋があるよ」「芋によって色が違うね」など話をしたり、写真や絵本を読んだりしながら発信していくことが必要だと感じた。
- ・クイズは振り返りで隙間時間に行ったり、別の機会で行った形で行ったりしながら、子ども達の興味をもてるように工夫していきたい。